

ワントゥーテンと資本業務提携を締結、連携した“空間 DX”ソリューションを提供します

資本業務提携の背景と狙い

近年の「メディア（二次元）のデジタル化」を経て、いまや「空間（三次元）のデジタル化」が起り始め、さまざまな空間が次世代のスマートデバイスと連携し、私たちを情報サポートする近未来が実現しつつあります。このような空間コンピューティング時代の新しい空間づくりには、リアルな物理空間と、デジタルテクノロジーを活用したコミュニケーションツールやメタバースなどの情報空間の、それぞれのデザイン・設計・制作だけでなく、目的や狙いに沿って双方を行き来する体験設計と、その仕組みや仕掛けを具現化する表現力、技術力によって、一連の体験価値を最大化させることが求められます。私たちはこれらの課題解決を『空間 DX』ソリューションと位置づけ、丹青社がこれまで培ってきた物理空間の表現力、技術力、体験設計のノウハウと、XR/AI の技術力をコアとしたワントゥーテンの情報空間づくり、体験設計のノウハウを高いレベルで融合し、新しい時代の空間づくりの課題を、物理と情報の垣根を超えて総合的に解決していくことで、新たな空間の価値づくりを進めてまいります。

具体的な取り組み

空間 DX ソリューションの受託事業

丹青社の空間づくりの技術・ノウハウと、ワントゥーテンの XR/AI の技術・ノウハウを活用し、物理空間と情報空間が融合した一連の体験空間の企画・設計・施工・コンテンツ制作・システム構築など

空間 DX の新サービスの研究開発とプロトタイプング

空間コンピューティング時代に求められる新しい空間づくりの研究開発とソリューションのプロトタイプングなど

空間 DX のメソッドを活用した空間活性化のコンサルティング

『空間 DX』ソリューションを独自のメソッドとして活用した、物理空間と情報空間の垣根を超えた空間活用の戦略・企画立案・コンサルティングなど

2社による連携のイメージ

